

しかし、70ミリでは、ストレスにより相当残存率が下がるため、入手先の山口県の栽培漁業公社からは1万尾の確保は厳しいとの話もある。

また、この事業は、今後5年ほどを計画している。

■スポーツ活用型地域づくり事業委託費 1268万円

交流人口の拡大を目的として、スポーツツーリズムの推進強化、スポーツ推進団体とのイベント開催を含む総合的な業務委託、観光ネットワークの業務委託などを予定。



大規模公園サッカー場にて観戦中

■観光振興事業業務委託費

1千万円

昨年に引き続いてNPO〇砂浜美術館に委託するもの。

■大方球場運営等管理委託費 398万円

■集会施設耐震診断委託費 307万円

Q 宮地 葉子議員

耐震診断の内容は。

A 森田 総務課長

内容は、集会施設の耐震診断ならびに耐震設計を計上。

蜷川の生活改善センター、米原、仲分川、伴太郎、大屋敷、大井川、大方橋川の6集会所、下馬荷集落センター、中馬荷集落センターを予定。

また、非構造物の内容は、診断、設計の中で確認していく。

■デマンドバス車両更新補助金 772万円

■エリアデマンド実証運行費補助金 916万円

Q 宮地 葉子議員

前記2件の内容と実証する地域は。

A 森田 総務課長

補助金は、10人乗りのバスを2台購入予定。

実証運行は、馬荷、湊川、蜷川の3地区を予定している。



活躍中の“北郷加持エリアデマンドバス”

■システム・ソフトウェア使用料 7051万円

Q 藤本 岩義議員

高額だが何のシステムか。また、毎年必要なものなのか。

A 森田 総務課長

法律や制度の改正などに対応するための予算で、19項目のソフトウェア使用料。

総合住民情報システム、図書館システム、税のエルタックス、戸籍総合システムなど

があり、使用料は毎年必要でないものもある。

■社会資本整備事業工事費 2億8290万円

湊川線、大井川馬荷線、拳ノ川若山線、荷稻拳ノ川線、伊与喜学校線、熊野浦海岸線ほかの舗装、第1荷稻橋補修などを予定。

■都市防災総合推進事業費 2億1236万円

避難施設整備(10路線)他、防災広場、町道新庁舎防災広場線外1路線関連予算。

■避難道等整備工事 3640万円

上川口郷のジュノ屋敷と東高山、上田の口の集会所裏山などを予定。

■ヘリポート整備工事費 850万円

旧馬荷小学校に整備予定。

■消防自動車整備費 1千万円

拳ノ川分団に小型ポンプ積載車を導入予定。

■防火水槽設置工事費 1400万円

拳ノ川と田野浦地区に設置を予定。

■地域の物流等支援事業委託費 515万円

庭先集荷事業。平成29年度も引き続き実施する予定。

Q 森 治史議員

現在、利用している方と、これを委託している方の人数は。

A 宮地 農業振興課長

利用者は、今年度実績値見込みで60人ほど、前年度より少し上回る予定。

委託先は有限会社ビオスで、現在、6ルートで集荷業務を行っており、基本的には佐賀と大方で各1名の計2名で集荷している。